

小豆島地区避難訓練のお知らせ

小豆島自治会長 三浦 勝

下記のとおり避難訓練を実施しますので、多くの方のご参加をお願いいたします。

日 時 令和元年9月8日（日）午前9時から（小雨決行）

（中止の場合は午前7時に防災行政無線放送によりお知らせします。）

●訓練想定 午前9時、~~大津波警報が発令~~

●訓練内容 ~~有田川水位上昇による避難勧告~~

①防災行政無線による避難勧告発令の訓練放送。

「訓練、訓練、避難訓練を開始して下さい」と放送

②非常持ち出し品を持ち避難先へ避難を行う。

（受付にて別添の訓練参加者氏名用紙を提出）



【避難先：ウエノ公園・法正寺・淨妙寺・石垣組資材置場下】

- ※ 訓練の参加にあたっては、原則徒歩でお願いします。マスク着用ください
- ※ 避難先付近の工作物を壊したり、私有地に立ち入ったりしないでください。
- ※ 避難場所での参加人数確認のため、下記の訓練参加者用紙に記入し提出してください。

【訓練参加者用紙】

町名または班名	参加（避難）者氏名	非常持ち出し袋の有無
小豆島町立小豆島幼稚園	吉田 大輔	○
小豆島町立小豆島幼稚園	鶴見 真理子	○
小豆島町立小豆島幼稚園	伊藤 夏子	○
小豆島町立小豆島幼稚園	鈴木 大輔	○
小豆島町立小豆島幼稚園	鈴木 夏子	○
小豆島町立小豆島幼稚園	鈴木 大輔	○
小豆島町立小豆島幼稚園	鈴木 夏子	○
小豆島町立小豆島幼稚園	鈴木 大輔	○
小豆島町立小豆島幼稚園	鈴木 夏子	○

非常持ち出し品チェックリスト(例)

一次持ち出し品

避難時すぐに持ち出すべき、必要最低限の備えです。
男性15kg、女性で10kgの重さを目安に準備しましょう。

貴重品類	現金、10円玉 預金通帳 カード類 健康保険証	免許証 証書類 印鑑 家や車のキー	
救急用具	※マスクは防塵だけでなく防寒にも利用できるので用意しておくと役立ちます。 ※救急用具一式を1袋にまとめておきましょう。	消毒液 ばんそうこう 滅菌ガーゼ 包帯	風邪薬・胃腸薬 マスク 毛抜き(ピンセット) 常備薬、処方箋の写し
生活用品など	※新聞紙とポリ袋で簡易トイレが作成できます。 ※布製ガムテープは、伝言等を書くことができます。 ※赤ちゃん用おしりふき(ウエットティッシュ) はサイズも大きく大人の身体も拭けるので便利です。	洗面道具 サバイバルプランケット 新聞紙 油性マジック ポリ袋	ティッシュ 缶切り ウエットティッシュ ガムテープ トイレットペーパー
避難用具	※懐中電灯はシンプルな使い易いものにしましょう。 ※予備の電池も用意しておきましょう。 ※ロープは、救助や避難ばしごの代用となります。	懐中電灯 携帯ラジオ 予備電池 ヘルメット	ナイフ ライター ロープ すべり止め付軍手
非常食料	飲料水 缶入り乾パン 缶詰 あめ・チョコレート	介護手帳 大人用おむつ 持病薬 予備めがね	赤ちゃん用品 粉ミルク・ほ乳びん 離乳食・スプーン 紙おむつ おもちゃ

二次持ち出し品

避難した後で少し余裕ができるから安全を確認して自宅へ戻り、避難所へ持ち出したり、自宅で避難生活を送る上で必要なものです。

飲料水

※大人1人当たり1日3リットル以上が必要。
※5年保存水があるので、2リットル×6本を箱で購入し備蓄しておくといいです。

食料品

※そのままで、または簡単な調理で食べられる物。
※アルファーミー、缶詰、インスタント食品、乾パンなど
※ラップは、食器に巻いて用いると洗わずに済み貴重な水の節約になります。

燃料・その他

※卓上コンロと予備のガスボンベがあるといいです。
※水道が止まり、給水での生活に備えて、ポリタンクも備えておきましょう。